

薬樹の森健康公園の愛称が決まりました

連携企業を対象に募集をしていました、薬樹の森健康公園の「ネーミングライツ・パートナー」と「愛称」が決定しました。今後町ホームページや広報美郷などにおいて、愛称を積極的に使用し、定着を図っていきます。
※ネーミングライツ:施設等に愛称を命名する権利

パートナー	株式会社龍角散
愛称	龍角散 薬樹の森健康公園

期間
令和8年
3月31日まで
(3年間)



問●町農政課 農業振興班 ☎0187(84)4908



ご長寿おめでとうございます 藤井ミヨさんが満100歳に

7月26日に満100歳の誕生日を迎えられた藤井ミヨさん(千屋南部)のもとを本間副町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。「おめでとうございます。お若くてびっくりしました」と本間副町長が贈呈すると、藤井さんにはにこやかな笑顔で受け取りました。
藤井さんは、3人きょうだいの3人目として仙南地区の下干間谷地で生まれ育ちました。農家に嫁ぎ、女5人の子どもに恵まれました。田畑での忙しい仕事の合間には、子どもに蒸しパン、ドーナツ、きんとんなどのおやつを手作りしてくれて、娘さんたちはとても楽しみだったそうです。現在は、孫10人、ひ孫12人に恵まれ、週2回のデイサービスを利用しながら自宅で生活しています。カセットテープで民謡を聴いたり、昔の写真を見たりすることが好きとのことでした。
長生きの秘訣は、よく食べ、よく眠ること。「すべて何とかなる!」と考え、くよくよしないことだとおっしゃっていました。これからも元気で過ごしてください。



さまざまなしかけにドキドキ 手作りしかけ絵本教室



■嵐田康平さん

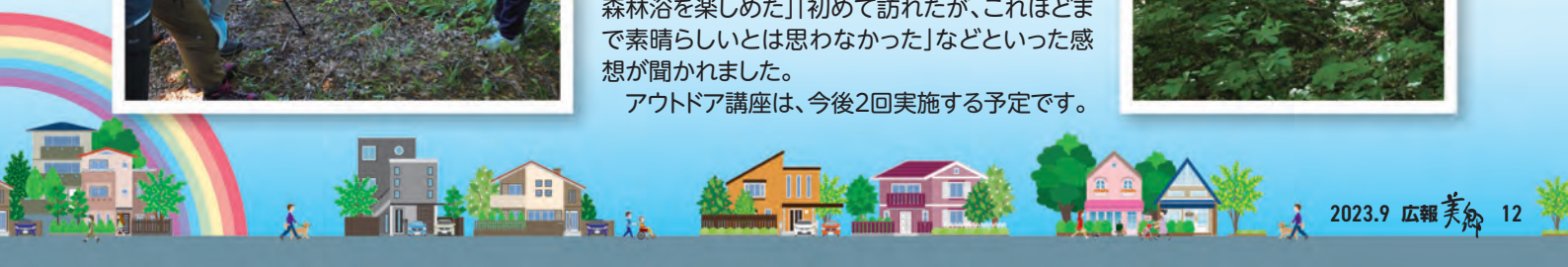
しかけ絵本づくりを通じて、本の楽しさやものをつくる喜びを知ってほしいことから「手作りしかけ絵本教室」が、7月29日に美郷町住民活動センターで開催されました。
当日は嵐田康平さんを講師に迎え、参加した16名の親子等がしかけ絵本の基本となる仕組みを実際の作業を通じて学びました。参加した皆さんは、教わったしかけに自分のアイデアやイラストを加える等して、オリジナルしかけ絵本の制作に夢中になって取り組んでいました。



アウトドア講座 七滝山トレッキング



生涯学習講座の一つである「七滝山トレッキング」が7月29日に開催されました。当日は大変暑い日となりましたが、美郷町ネイチャーガイドの案内により、七滝の源流と涼を求めて、往復約3kmのトレッキングを楽しみました。受講者からは「七滝から見る仙北平野の美しさやブナの美林での森林浴を楽しめた」「初めて訪れたが、これほどまで素晴らしいとは思わなかった」などといった感想が聞かれました。
アウトドア講座は、今後2回実施する予定です。



ヨネックス特別協力 ソフトテニス教室

ヨネックス株式会社のソフトテニスチームに所属し、全日本2023年ナショナルチームのメンバーである貝瀬ほのか選手が講師を務めた「ソフトテニス教室」が、8月5日に美郷中学校テニスコートで開催されました。

当日は美郷中学校ソフトテニス部員28名が参加し、バックハンドストロークやサーブを主に練習。貝瀬選手は一人ひとりへの丁寧なアドバイスに加え、所々でユーモアを交えた指導も行い、生徒たちは終始良い表情で練習に臨んでいました。参加した生徒からは「苦手なバックハンドストロークを克服して、これからの大会でその成果を発揮したい」といった感想が聞かれました。



■(左)貝瀬ほのか選手

空高く舞い上がれ!

コズミックカレヅジ

宇宙やロケットについて学ぶ「コズミックカレヅジ」が8月10日に美郷町公民館で開催されました。当日は26名の親子が参加し、JAXAコズミックカレヅジ講師の俣野綾子氏から、映像資料を交え、教えていただきました。

児童はペットボトルを材料にスタッフや親に手伝ってもらいながら、それぞれ工夫を凝らした水ロケットを製作しました。打ち上げた午後は大変風も強くコンディションが悪い状況でしたが、太陽系の大きさを140億分の1の100mに縮めて設置された惑星の標識をめがけて、水しぶきを上げたロケットが空高く飛び、参加者は大きな歓声をあげていました。



コロナ禍前と同規模での開催

夜市

「夜市」が8月10日、11日の2日間にわたり開催されました。前夜祭の10日には六郷小学校6年生による「みこしの練り回り」が、本祭の11日には日3町村と美郷町の盆踊り、シンガーソングライターの栗林聡子さんによる弾き語りなど数多くのイベントが行われ、子どもと大人が一緒になって夜市を盛り上げました。また、過去最大規模の出店数となった会場周辺は、多くの来場者で賑わいました。



湧き会々(わきあいあい) 二十歳の集い

20歳を迎えた方々を対象とした「二十歳の集い」が、8月15日に美郷町公民館で開催されました。当日は華やかなドレスやスーツに身を包んだ出席者が、旧友との再会を喜び合いました。式典では、出席者を代表して高橋七央幸さんが「これまで私たちは数え切れないほど沢山の人たちに支えられてきました。両親や家族、地域の皆様、先生方、時には友人同士和気あいあいとしつつ、支え合ってきました」「支えられてばかりではなく、今度は私たちが皆さんを支えられるように精進して参ります」と謝辞を述べました。その後、ブラボー中谷氏によるマジックショーや記念映像の放映が行われ、会場は大いに盛り上がりしました。



■(左)高橋七央幸さん

MISATOPICS

町の話

